（六日夕刊）

磐城新聞

（大正十年四月二十二日第三種郵便物認可）　（昭和三年二月十七日）　磐城新聞　（火曜日）　第二千百五十七號　（一）

休刊　大祭第一、第三日曜
定價（壹枚二錢、壹ヶ月五十錢　郵稅十錢
廣告料（雜報欄行五十錢　廣告所指定十錢增）
發行兼編輯印刷人　福島縣平町字町拾六　蓮沼龍輔
發行所　磐城新聞社　（電話五六四番）

農村と娯樂

磐梯村　森山賢

◇

農村に生まれ農村に生きてきた私には、そして農村に生きて行こうとする私には君の一考を乞ふ所以である現在の農村の娯樂は甚だ少なく古くから傳いられてきた祭やに盆の踊りを風紀を亂すからとか非文明的とか言ひ悲しまざるを得ない年がら年中朝の暗い中から晩の暗いまで働きその上夜業までし貧しいこと、この上なくても、この上なくても多數農民の娯樂が現在の儘な狀態に、社會から、たろそかにされ昔から傳はつてきた娯樂さへ農民から奪はんとする樣は少しの娯樂さへも金と時間のない爲め、入いも、與いすれば只働がせることが出來ないであらうんとする社會の冷い仕打けと言ふ人々は苦しに對して私は涙なきを得ない。

◇

農は國の本なり、とは言い古された言葉である、しかし永久不變の金言である、日本にして見れば、六割もの大多數が農民で、從事し、亦多數はしない、年に一度や二度の勞働者、兵士その他を都のオドリや草相撲にけちを會其他に一り出してゐる非つけて農村より僅の娯樂を常に重要な地位を占めてゐるのである。所がこの重要なる農村を見わたし時たま活動寫眞や芝居や圖書雜誌が見られ、俱樂部にて何處に一日の勞苦に疲れた身體をいやす活動館があるか、劇場があるか、圖書館があるか、俱樂部がある農民自身で作りあげねばなか、只々汗まみれに働くのらぬと私の考へを申し上げみで勞苦をいやす娯樂と言ふ樣なものは何一なく、古くからあつた手の農村の二三娯樂さへも衰微せんとしてゐるといふのは何といふ現在の社會組織であらう都會には軒をならべて活動館、劇場、圖書館、俱樂部があり、一日の勞苦をいやす幾多の娯樂が無限に出あがつてゐるよりむへて見た都會と農村の差幾何私には只感かざるを得ない。

◇

農村に衰微してゐる、皆が苦まづしさにあへいでゐる、活動館があり、劇場なり、俱樂部があつたにしるまじき日。七赤　生氣溌

◇

一白　外交には勝利を得
二黒　何事にも和を顧且
三碧　人先に立つのが安全
四綠　沈みたる氣分も追々と晴
五黄　元氣わくが如く經營と思ひし
六白　氣乘に打ち勝ち吉兆
七赤　生氣溌

闇に閃く男達

講談

(7)　高田　涙川作
尾瀧　雪嶺畫
石川父子の

正治は怪少年の素質を認めて責めよ▲九紫　浮薄に流れるものには成功なし自から進むべし▲八白　天を罵るものには成功なし自から

と一言で片づけてしまうことが出來るであらうか、私すら實收を目的に造むべき發展日

講談

診察無料

如何なる重患でも直ちに癒る三丁目の大谷へ御出下さい

院長博士　敬白

大谷時計病院

電話一九番

診療開始

夜間診療

平町南町　電話一〇七番

内科　外科　婦人病　皮膚病　梅毒　淋病

専門部

十二指腸蟲病　胃腸

内科　專門部

日東のラジオ

最新高級の
ラジオ製造販賣

並に部分品提供

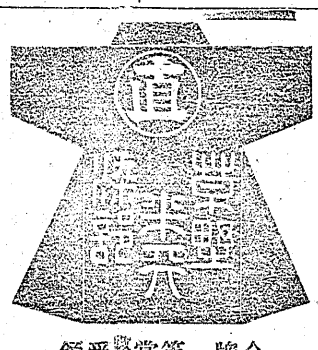
ラシオ受信機販賣開始後僅カ一ケ月以内ニモ拘ラズ到ル處賞讃ト好評ヲ得候

重ナル御買上先

入山採炭株式會社殿　大倉無煙炭坑殿
平鎭川町　○百村本店殿　鎌田岡田牛乳店殿
平田町日本建築紙工業殿　平鐵道官舍殿
玉川村　玉ノ井酒造店殿　平町○福商店殿

御用命次第店員をお伺ひ致させ懇切御相談に應じます。

平町白銀町
日東商會
電話四二八番



◎徒弟入用　徒弟契約ニ付テハ年明キニ際シ有利ニ御相談申上候

金牌一等賞等數回受領
磐城國平町
草野染工場
電話三四八番

良品廉賣に勝る商略なし

磐城平町五丁目
磐城セメント株式會社特約代理店
和洋鋼鐵
金物問屋　釜屋商店
諸橋久太郎
電話九番　一三九番
振替貯金口座東京一〇九五六番

確實敏捷はの生命なり

時計の進歩！遂に

振動不感の腕用時計を生めり

打付けてもたゝき付ても硝子も毀れず狂はない　側はクローム側にて小形です

TRADE NIPPON MARK OPHONE

平町四丁目
會田時計店
電話三六三

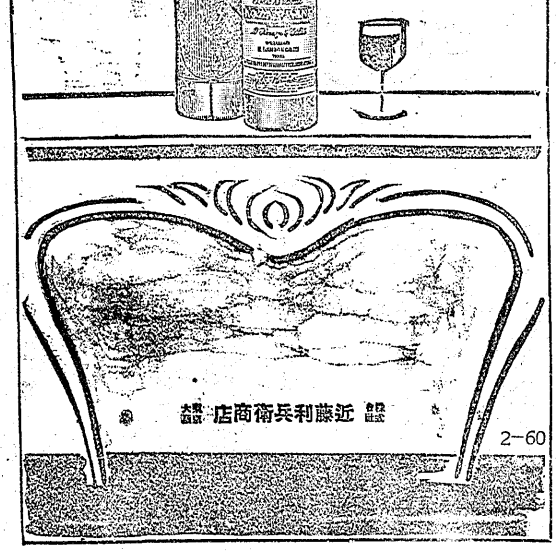
鐵筋コンクリート

鐵骨組立　土木、建築、請負業
和洋建築　合資會社
文化式建築　丸三森川組
設計監督　社長　大森鎭平
東京日本橋南茅場町二〇
電話茅場町66四五二番

蜂ブド酒

團欒への一杯！
賓客への一杯！
健康への一杯！

品質本位　美味＝最も芳醇にして婦人の嗜好に適し　滋養＝最も豐富にして氣力と体力を增す



醸造元　近藤利兵衛商店

2-60

常磐炭

常磐第一ノ大炭礦タル
磐城炭礦ノ石炭

◎石炭と「コークス」の特長

一、目方ノ正確
二、品質ノ優良
三、配達ノ迅速

ドーシテアンナ良イ品ヲ、ソンナニ安ク賣レルカト驚カレ一度使ヘバ永久ニ御使ヒ下サルノガ當店石炭ト「コークス」ノ特長デス

値段正十貫目一俵金六十五錢也

平驛前
◎阿部石炭商店
電話二三七番

眼科

眼科。外科。婦人科。小兒科。花柳病科。

磐城病院

平町田町本通り
入院隨時　（電話一一四番）

平町郊外關ノ上

建築請負　強口唯七郎

電話四〇一番

砂利。砂は御用命あり次第砂一升砂利一俵以上直ちに御屆けいたします

訃告

平町南町
大和田醫院
電話一七〇番

全町民から要望された第二小學校新設

近く町會を召集し縣當局に正式認可申請

多年紛糾を重ねつつあった平町の第三小學校の建設問題に就いては過般の町會において町東半垣部に工費十萬七千餘圓を投じ新築する事に決定した旨既報したが町當局に於いては該決定案にもとづき敷地其の他種々調査の歩を進めて來たが愈々近く町會を召集し第三小學校問題に對する最後の協議を爲し直ちに縣當局に新設の正式認可を申請する筈となつたが此れに依つてさしも多年全町民から要望されてゐた第三小學校新設も愈々具体化するに至つた

賣行の減少に構內賣子

不景氣を思はせる平驛における昨今の乘降客は一層增す待合室からホームの混雜は夥しく流石新正月より當正たの事とて驛あに歸すか隙間する驛も出來ず與奮の中心になつてゐる

赤十字特別社員

石城郡飯野村白土吉三郎、同郡同村鹽千治の兩氏は這回赤十字社福島支部事業費として各二百圓を寄附せしを以て不日特別社員に推薦せらるゝ由

興味の中心に立つ郡下初回の卓球大會

愈々來る二十六日參加既に八組

過般平町に設立を見た平町卓球協會主催の第一回郡下卓球大會は來る二十六日舊石城郡役所に於て擧行される事に決定し參加申込を受付けてゐるが此の卓球大會は近年非常な勢ひで擴張されて來た卓球熱の昂揚初め、既に申込のあるだけ各方面から興味を以つて迎へ込がありノ〜切當日までには尚ほ數組の申込があり

郡農會で精農家奬勵

總會決議

縣當局に正式認可申請

時支那天津居住貿易商宮澤貢君は數年前まで星製藥會社の社員であつたが一度意を決して支那に渡り貿易商として同地に於て成功の致に達するものと觀られ定評ある平銀行の大坪平第一小學校の大內君等の出揚は勿論無名の新進が頗る華々しい一大快觀が演ぜられるものと豫想されてゐるが何しろ當地方第一回の試みであるだけに染色ある優勝カップは兩人の手に歸すか豫想する事も出來ず與論の中心になつてゐる

尊い血と汗で得た大金を落した人と拾得した人との美しい善行と情宜

平町六丁目石川信一の妻タキ（三八）が平町立町の一本道路で拾得届出でてあつたのでタキは喜こんで今六日午後一時から岡村小學校に於て兩人に保護を加へて表彰することになつてゐる

案ぜられる作柄も大丈夫だとの折紙

人の世の選擧騷を他所に悠久な春の訪れ

世は選擧騷ぎだが五日は立春、遠慮なく春は訪れて來た、夏井川畔の猫柳はまだ春紛雪におのゝいて雷みは堅いが、春の深み行くのに測に依れば

寒に入つてからも可成暖かで今年の作柄も案ぜられたが流石に大寒に入つてからは天候は順調だつたが氣温は相當に低下

女子のスポーツ

天與の機能に對する叛逆

平町　靜響

女子の男子

女子の男子と異なるところは、主としてその生殖機能の複雜微妙なところに在る　複雜微妙な機能は餘程注意して保護してやらぬと、直に破損されて了ふ。が、人間が注意する位の事では到底及びもつかないから、天は女子を體軀をボテ〳〵肥つた、走り高飛びだの、棒高飛びだのは出來ないやうに作つてある。結果として彼の女等の體だ。ソンな點などには彼女軀は漸く中間性の、いはば等の淺薄さは考へも及ばぬ不具的傾向を帶ぶるものとなつて、毛髮は短くなり、乳房はお尻は貧瘦となり、乳房は乳汁を分泌し得ざるものとなり、產兒、自然その數をも減ずるものとなることである。女性の男性化、男子に出來る學なら女子にも出來ぬ筈はないを自任文化人程厄介な人種はないひ度くなるではなばかりの意氣込。一面買つてやりたい氣かせぬでもないから致し方がない特色

母校に寄附

錦村大字江栗字馬場生れ當

情夫との間に出來た不義の子を絞殺し

京都に潛伏中捕れた鬼娘今日收監

當時住所不定無職栃木縣芳賀郡生れ佐藤テイ（二八假名）

死場所を尋ねて今樣お半長右工門

妻子ある左官やさんと十八美人戀の道行

昨五日夜半驛前の八幡屋旅館に宿を求めかまだうら若い美人を伴つた擧動不審な男があるのを平署刑事が發見取調べたところ此の男女は田村郡三春町新町佐官職梅田一枝（三四）と同町に居住する安積郡福山生れ星吉次郎長女ウメ（二八）で一枝は妻子のある身でありながら昨年中からウメと戀仲となり數日前示し合せた兩人は見とがめられ係官を手古摺らせ何や署では兩人に保護を加へる一方鄕里に紹介中

尊い血と汗で得た大金を落した人と拾得した人との美しい善行と情宜

（前掲）

米價は漸次上向の兆

舊年末を過し

石城郡地方の米穀市場へ昨今正米の出廻りが頓に減少した爲め一般に品不足を告げた結果前月下旬から漸騰し多額を示し平町の最近市價は一俵廿三圓八十錢政府の買上人氣によりあほり立てたる當時より更に一圓五六錢民の講演ある筈

錦村婦人會の講話會

久留島氏を迎へて

錦村大字江栗の婦人會は七日午後一時から岡村小學校に講演會を開催する筈となつたが當日は豫ねて平部中學校に於て決議したる岡村小學校新設の件に關し重大なる協議會を開催する事となつたから作柄の心配はないでせう寒が明けてから本物の寒さが襲ふらしいと言ふから首肯出來得ない筈ではないが大いに出してゐたものが昨今必要から逃れ先尚を見越て資惜みの感度に轉じた爲めで目先一段の高價を豫想されてゐる

平署刑事を相手に所持金返還の訴へ

塲錢でないと意氣込く鎌田町の兼吉

平町字鎌田町居住土佐兼吉（八四）七十錢が何時になつては奮發二十二日午後八時頃から同町小川清太郎外數名と自宅で現金賭の花合賭博を開帳中折柄密行中の平署刑事に發見取調べたところ此の男女は田村郡三春町新町佐官職梅田一枝（三四）と同町に居住する安積郡福山生れ星吉次郎長女ウメ（二八）で一枝は妻子のある身でありながら昨年中からウメと戀仲となり數日前示し合せた兩人は見とがめられ係官を手古摺らせ何や署では兩人に保護を加へる一方鄕里に紹介中

尊い血と汗で得た大金を落した人と拾得した人との美しい善行と情宜

（前掲）

米價は漸次上向の兆

舊年末を過し

（前掲）

錦村婦人會の講話會

久留島氏を迎へて

（前掲）

平署刑事を相手に所持金返還の訴へ

塲錢でないと意氣込く鎌田町の兼吉

（前掲）

情夫との間に出來た不義の子を絞殺し

京都に潛伏中捕れた鬼娘今日收監

當時住所不定無職栃木縣芳賀郡生れ佐藤テイ（二八假名）は突如や檢擧局窪田檢事の令狀に依つて京都市に潛伏中植田署から急行した刑事に逮捕され六日午前十時平刑務所に收容されたが事件は嚴秘に附されてゐるも仄聞するところに依るとテイは實父福吉と共に本郡川部村に居住してゐる中附近に住む某と情を通じ昨年九月頃女兒を分娩したがテイは不義を恥ぢに結果生れた女兒を絞殺して國村內の山林中に投棄し愴夫と共に京都方面に逃走してゐたのであるらしが近來の大事件として注目されてゐる

教育關係者懇親會

紀元節當日

在平各公私立學校の教育關係者は來る二十一日紀元節

ナフトール　着尺　モスリン　模樣名仙　平　龜田屋　電五七

外科、耳鼻咽喉科　內科、泌尿器科　X光線科　外科　赤心堂病院　平町字田町　電話四七五

のんですぐきく　クノー散　神經痛、頭痛、ロイマチス、齒痛、肩のコリ、其他疼痛時服用すれば奏効的確なり　論より證據直ちに試みられよ　定價　二十錢、三十錢、五十錢、一圓　平町各藥店ニテ特約販賣致します

エカタ醫油　宮內省御用達　平町田町　特約店　廣瀨支店　電話五四番

議會政治の元老　石城小名濱町　清水屋　小野晋平　電話六番

愛らしい小鳥の特價提供　五日から十一日まで　▲十姉妹　一番八拾錢より　▲黃セキセイインコ　一番一圓より　▲青セキセイインコ　一番三圓より　▲優良ブルウセキセイインコ　一番百五拾圓より　其の他內外の名鳥が取揃へてあります　平町田町大通り　ベニヤ小鳥店　電話呼出六三九番

內科　小兒科　皮膚科　花柳科　平町舊城跡（城山）　醫學士　青沼醫院　青沼淡夫　電話四〇三番

銘酒　名炭鑛御用達　小野晋平　電話六番